

戲舞踏等と教授する由、會場は當分神田錦町帝國女學校内に於てし、講師は音樂學校教授山田源一郎氏全多梅稚氏その他數名なりとのことなり。

●大日本女子教育會 今回女子高等師範學校教授下田次郎氏會長となり、女子教育に關係せる知名人々會員となり、題號の如き會を起さるゝ由にて、其機關として當分隔月一回雜誌を發行し、大に我國女子教育に向つて貢獻する所あらんとすといふ。今や女子教育の前途につきては研究すべき事柄頗る多き折柄、吾人はかゝる會の成立を喜び將來大に發達せんことを祈るものなり

●錦秋女塾 今般本郷區元町二丁目四拾八番地に設立されたる錦秋女塾は、地方より出京せる女學生のため誠實と懇切とを以て保護監督の責に任じ、通學の餘暇、本人の志望によりて活花點茶其

他女子に必要な技藝をも授くといふ、塾主は秋間たけ子氏なり

●女子職業學校の出品 女子職業學校にては聖路易萬國博覽會へ製作品出品の計畫中なりしか此程文部省より特に補助費金百五十圓を支給し同校を以て全國女子職業學校の代表者として該博覽會に出品せしむることゝ爲りたれば同校造花、刺繡裁縫、編物等の各科にては目下夫々準備中なりと云ふ

聖路易博覽會

同會は教育を中心として百般藝術のこれに淵源して發達せる情を示さん組織なれば、我が邦に於ても現時の文物を一目の下に瞭然たらしむるに足る出品を爲さん方針にて教育品の出品は之を専門教

育、普通教育、美術教育、盲啞教育、商業教育、工業教育、農業教育、女子教育等の數大部門に分ち、各部門に屬する學校の法令を始め教授細目、教授法、管理法、統計表及び生徒の成績品を出陳して各部教育の組織設備より教授管理の内容、學校生徒の現状及び其成績の如何を知るに便ならしむる計畫にて上は大學、下は幼稚園に至まで各其成績品を出品せしむる方針なれば幼稚園、尋常小學校及中學校等は生徒の成績品及手工品、高等女學校は普通成績品の外に技藝專修科の造花編物裁縫諸品、高等學校は其成績品、大學及農工商の各實業學校、美術、盲啞、醫學等の専門學校は各其製作品を出品せしむる外向各學校の外觀及び内部の寫眞數百葉をも出品する豫定にて、各出品は本年中に文部省に取纏め來年早々發送する手順

なりと云ふ。

尚同會教育館の概況を得たれば左に記載す。

セントルイ博覽會教育館建築は既に先月一日竣工せしが左右各五百廿五呎北面長さ七百五十呎南面四百五十呎にして面積は七エーカー建築費用實に三十五万弗、會場の中央最も繁華の地に位置を占む

年月。博覽會の開會は千九百四年五月一日に始り、同年十一月三十日に終るものとす。陳列場の割宛は總て千九百三年六月以降とす。

分類。教育品は出品分類上名譽の地位に置かる是れ教育は萬般に於ける進歩發達の淵源なりとの大旨に基き分類したるが故なり。

教育部(A部)の物品を分類して八門二十六種と爲す、即ち左の如し

第一門、初等教育

第一種 幼稚園

第二種 初等學校

第三種 教員の養成及免許

第四種 補習學校但し夜學校、夏期又は冬期學校、特別練習學校は此内へ加ふるべし、

法制、編制、一般の統計。學校監督及び學校管理、校舍圖、模型、學校衛生。教授法、成績。

第二門 中等教育

第五種 中學校及び「アカデミー」手工學校

第六種 教員の養成及び免許。

法制、編制、統計、校舍、圖及び模型。

監督、管理、教授法、成績。

第三門 高等教育

第七種 大學。

第八種 理科、技術、及び工藝に關する學校并に學會。

第九種 高等專門學校。

第十種 圖書館。

第十一種 博物館。

法制、編制、統計。校舍圖、模型。

課程、規則、教授法、管理、研究等。

第四門 美術に關する專門學校

繪畫、音樂を教授する學院學會等

第十二種 美術に關する學校。

第十三種 音樂に關する諸種の學校。

教授法。成績。法制、編制、統計。

第五門 農業に關する專門學校

第十四種 農業專門學校、農事實驗場、森林學教授。

課程實驗及び調査、成績。運搬法及び船種法。

法制、編制、諸統計。校舍圖及び模型。

第六門 商業及び工業に關する專門學校

第十五種 工業に關する學校、工業夜學校。

第十六種 甲商業學校。

第十七種 乙商業に關する高等教育。

第十八種 黑人教育。

法制、編制統計。校舍圖及及び模型。

教授法。成績。

第七門 廢人教育

第十九種 盲人學校、盲人に關する刊行物。

第二十種 聾啞學校。

第二十一種 痴人學校。

管理、教授法、學科課程、成績。教授に關する特種用具。
法制、編制、統計。校舍、校舎圖、及び模型。

第八門 特殊の教育——教科書、學校用器具

器械

第廿二種 夏期學校。

第廿三種 大學通俗講演、通俗講演及び庶民館
通信學校。

第廿四種 學校協會學術上の探險及び研究。

第廿五種 教育に關する刊行物、教科書及び其他。

第廿六種 學校用器具學校用器械。

展覧品目 以上の分類を更に分解種別するときは

左の八項目の下に網羅するを得べし。

(一) 法制、編制、及び一般の統計

(二) 建物、其位置及び設計、暖房、採光、通風、及

び衛生に關する設備、器具及び備付品

(三) 教員の養成

(四) 學校用器械器具

(五) 教科書

(六) 規則、學科課程、教授法

(七) 生徒、製作品。——文學に關するもの、美術

に關するもの、科學に關するもの、及器械

學に關するもの

(八) 新研究の成績

●臺灣の女子留學生 臺南縣吳笑(科六)黃鶯(科七)

兩女は六年前より巖本善治氏の明治女學校に入學

し來年四月を以て高等女學校の課程を終るべき筈

なるが、今度總督府の選定を受け官費留學生とし

て更に數年間同校高等科に留學し、他日歸臺の上

は該島の女子教育に任ずる由。